

平成21年1月21日

各 位

上場会社名 DIC株式会社  
 代表者 代表取締役社長執行役員 小江 紘司  
 (コード番号 4631)  
 問合せ先責任者 広報・IR部長 永井 寛  
 (TEL 03-5203-7838)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年11月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,035,000	37,000	30,000	17,000	21.49
今回発表予想(B)	940,000	24,000	15,000	2,500	3.16
増減額(B-A)	△95,000	△13,000	△15,000	△14,500	―――
増減率(%)	△9.2	△35.1	△50.0	△85.3	―――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	1,077,897	48,373	40,977	31,033	39.20

## 修正の理由

米国に端を発した金融危機に伴う、グローバルベースでの急激な実体経済の後退などにより、当社グループの需要業界である電気・電子機器や自動車などの市場が急速に縮小しております。また、このような事業環境変化の影響に加え、リストラを加速させることなどから、平成20年11月7日に公表しました通期業績予想をさらに下方修正いたします。

当社グループは、激変する外部環境に対処すべく、経営体質の強化及び収益性の向上を図るために、以下のような諸施策を実施しておりますが、昨今の市況の落ち込みは自助努力による吸収の範囲をはるかに超えるものであり、やむなく業績予想の修正に至ったものです。

1. 生産調整、稼働休止
2. 役員・役付社員の賞与・給与削減
3. 諸経費の大幅削減
4. 設備投資計画の凍結・延期
5. 海外グループ会社における人員削減・拠点統廃合の加速

なお、これらの諸施策の実施による当期業績への影響は、上記通期業績予想に織り込み済みです。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上